

議案第17号 令和6年度さいたま市一般会計予算 ほか16議案

令和6年度予算が成立

市長から「選ばれる都市として、さいたま市の新時代へのシンカに取り組む予算」として提出された令和6年度予算議案は、一般会計、全会計予算総額ともに過去最大規模となりました。

議案は予算委員会に付託され、9日間にわたり分野別に審査が行われました。審査結果は本会議に送られ、採決の結果、一般会計予算など全会計予算議案が可決され、新年度予算が成立しました。



<令和6年度予算案4本の柱>

- 新時代を切り拓くさいたま市らしさの深化
- 誰一人取り残さない持続可能な地域社会の実現
- 激甚化する自然災害への対策強化
- DX*推進と公民学共創による質の高い市役所の創造

*DX(デジタルトランスフォーメーション)…デジタル技術の活用による新たなサービスの創出や柔軟な変更を行うこと。

議員提出議案第2号 さいたま市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議決に付すべき契約の予定価格の下限額が5億円に

議会の監視機能を維持しつつ、他の政令指定都市の状況や、近年の物価変動などを総合的に勘案し、議会の議決に付さなければならない工事または製造の請負に係る契約の予定価格の下限額を3億円から5億円に引き上げるための条例改正議案が議員から提出され、可決されました。下限額の引き上げは令和6年度に締結する契約から適用され、従来必要だった議決前の仮契約や議会の議決が不要となることにより、契約までにかかる期間が短縮されることとなります。

議員提出議案第1号 さいたま市インターネット上の誹謗中傷等の防止及び被害者支援等に関する条例の制定について

インターネット上での誹謗中傷などの防止や被害者支援などに関する条例が可決

インターネットの拡散性、非対面性などの特性に起因して、誹謗中傷やプライバシーの侵害、差別的言動などの人権侵害が容易に行われている現状を鑑み、インターネット上の誹謗中傷などの防止や被害者支援などに関する施策を総合的、計画的に推進し、安全で安心な地域社会の実現に寄与することを目的とする条例制定議案が議員から提出され、可決されました。

このような目的の条例制定は、政令指定都市では初めてとなり、実効性のある相談支援体制の整備などが期待されます。

2月定例会で審議された議案 ▶ 市長提出議案90件、議員提出議案2件/合計92件

